令和7年度のタウンミーティングでいただいた主な意見への対応状況

産前産後支援

○ご意見

「産前家事支援事業については特定の条件がないと利用できない」



「多胎児の家庭支援事業を充実させてほしい」

「子育て家庭の親同士がつながることができる機会を設けてほしい」

「幼稚園や保育園に入るまでの時期にコミュニティに気軽に参加できるようデジタルを活用した参加の仕組みがあるといい」

○対応状況

- ✅産前家事支援事業は令和８年度から産後家事支援事業と統合され「産前産後家事・育児支援事業」となりました。利用できる時間数は産前１５時間・産後２０時間から、産前産後を通じて４０時間に拡充されました。また、妊娠届出後から特定の条件なく利用できるように、利用要件を緩和しました。
- ✅産後ケア事業（ショートステイ、ディケア・助産師訪問）については令和８年年度から多胎児を育てている方の利用回数を２１回から２６回へ拡充しました。
- ✅現在、子育て家庭の親同士の繋がりを持つ場として各種産前・産後サポート事業の講座の実施などを行っており、父親向けの講座の回数を増やしました。
- ✅母子保健アプリの導入等により、産前・産後サービスやイベントの通知等より利用しやすいものにできるよう充実していきます。



子育て支援

○ご意見

「一時預かり保育できる施設が少ない」
「ベビーシッター利用支援事業の利用上限時間を引き上げてほしい」

「子どもの成長を見据えて、就学後の支援を強化するなど、子育てのしやすいまちにしてほしい」



「子育てについて相談できる窓口が欲しい」
「子育て世帯が周囲と関わりながら子育てできる環境があるといい」
「保護者同士の関係を構築する場が少ない」

○対応状況

- ✅令和８年度より障害のあるお子さんとひとり親世帯のお子さん一人あたりのベビーシッター利用支援事業の年間利用上限時間を１４４時間⇒２８８時間に引き上げました。また、障害のあるお子さんは小学校６年生まで利用できるようになりました。
- ✅区立小中学校に通う児童・生徒の保護者の経済負担を軽減するため、保護者から徴収している費用を原則として全額補助します。
（教材費・修学旅行費・校外活動費・移動教室費）
- ✅学びの意欲のある子ども・若者の進学を支援するため、給付型奨学金事業を開始しています。（令和８年度募集、令和９年度支給）
- ✅児童館：子育て支援の知識・経験を持った専門の相談員を配置、「子育てなかま作り支援事業」も実施しています。
子育てひろば：乳幼児向けのおもちゃや絵本を備え、お子さんと一緒に楽しめるイベントを開催しています(区内９か所)

中野区のトータルケア事業について（産前）　妊娠期から出産準備までの主な支援



○相談・面接

【かんがるー面接・かんがるーブラン】
妊娠20週以降の妊婦・産婦が対象であり、保健師等が相談を受け、妊娠・出産・子育て期に必要なサービスを紹介し、支援プランを作成します。来所が困難な場合は、訪問やオンラインでの対応も可能です。

【妊娠8か月頃のアンケート・電話相談】
妊娠28週～32週頃を目安に、全妊婦を対象にアンケートを配布し、必要に応じて保健師等が電話や面談で相談対応を行います。



○給付・助成

【妊婦のための支援給付（産前）】
5万円を現金またはギフトで支給します。妊娠届出時に案内される二次元コードから電子申請します。

【育児パッケージ「子ども商品券」】
子ども1人あたり1万円相当の子ども商品券を支給します。双子を妊娠している場合は2万円相当です。妊娠届出後、面接前に早産・流産・死産となった方も対象となる場合があります。



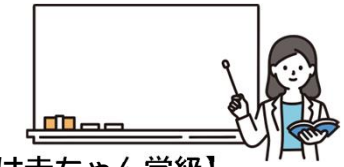
○家事・育児支援
（産前産後利用）

【産前産後家事・育児支援事業】
家事育児サポーターを派遣し、食事の支度、洗濯、清掃、買い物、健診同行、授乳、おむつ替え、沐浴補助等を支援します。利用可能時間は40時間、申請時点で3歳未満のきょうだいがいる世帯は80時間です。



○多胎児家庭への支援
（産前産後利用）

【多胎児家庭支援事業／多胎児家庭サポーター事業】
多胎児を妊娠中、または3歳未満の多胎児がいる家庭が対象。移動経費補助、家事・育児支援、多胎児ピアサポート等を実施しています。



【こんにちは赤ちゃん学級】
沐浴実習、パパ・パートナーの妊婦体験、産後のこころと身体、参加者同士の交流を行います。

【オンライン両親学級】
Zoomを活用し、妊娠後期から出産・産後の身体の変化、出産準備、赤ちゃんのお世話等を学びます。

【妊婦さんクラス】
助産師から、妊娠中の身体、出産・子育ての準備、産後の生活などについて学びます。

○出産準備・講座・学級

【妊婦さんの歯っぴいお食事講座】
妊娠期からの口腔ケア、食事のポイント、栄養バランス、レシピ等を紹介します。

【マタニティケアクラス】
体づくりや妊娠期からの乳房のお手入れ等を助産師が説明します。

【パパ・パートナー向け】
「オンラインによるプレパパクラス」「父業のススメ」「父親向け離乳食講習会」など、パパ・パートナー向けの各種講習もご用意しております。

中野区のトータルケア事業について（産後）　出産後から1歳頃までの支援



○訪問・相談

【こんにちは赤ちゃん訪問】
生後4か月以内乳児がいる家庭へ保健師または訪問指導員が訪問し、赤ちゃんの発育・健康状態、母の健康、子育て相談、区の子育てサービス案内を行います。



○給付・助成

【妊婦のための支援給付（産後）】
子どもの数×5万円を、現金またはギフトで支給します。こんにちは赤ちゃん訪問時に案内される二次元コードから電子申請します。

【ファーストバースデーサポート事業】
1歳を迎えるお子さんを養育する家庭へ育児パッケージを配布し、子育て支援情報の提供、家庭状況の把握、相談支援を行います。第一子6万円相当、第二子7万円相当、第三子以降8万円相当。



○産後ケア

【産後ケア事業】
産後の体調が心配、育児が不安等で困ったときに助産師のサポートを受け、相談ができる事業です。ショートステイ（宿泊）、デイケア（日帰り）、アウトリーチ（助産師訪問）の3種類があります。単胎児は合計15回、多胎児は合計26回まで利用できます。



○多胎児家庭への支援

【多胎児ピアサポート事業】
多胎児家庭同士の交流や相談機会を提供しています。多胎児家庭支援事業の一環として実施されています。



○講座・交流

【ウエルカムママ　コース1・2】
（コース1）助産師と、赤ちゃんの過ごし方、授乳、体重、泣いているときの対応、母の体調などについて相談・交流します。
（コース2）離乳食開始後の時期の育児、発達、生活の見通し等について助産師や参加者と交流します。

【離乳食講習会】
離乳食の作り方、味付け、食品の増やし方、調理形態等を紹介します。初期・中期・後期・完了期の4コースで実施します。

【歯みがき教室】
お子さんの歯みがき習慣づくりに向けた教室です。初期・中期・後期の3部構成です。

【赤ちゃんがきた！BP1・BP2プログラム】
（BP1）赤ちゃんの育ちや生活、子育ての悩みについて、参加者同士で学び合う全4回の連続講座です。
（BP2）2～7か月の赤ちゃんと母を対象に、きょうだい育児の悩み等を共有する全5回の連続講座です。

【0歳のあかちゃん・集合！】
赤ちゃんとの暮らしの心配ごとを、助産師や他の保護者と話し合い、ふれあい遊び等を通じて交流します。